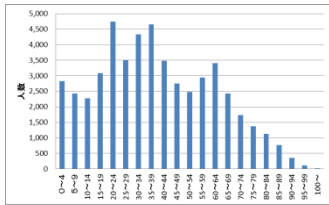


# 災害時における情報の有効性

## 1. 動機

野々市市の人口



学生が多い！

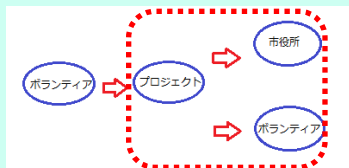
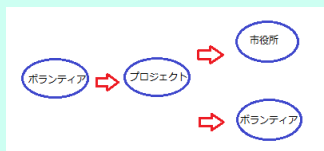
### 学生と住民の差



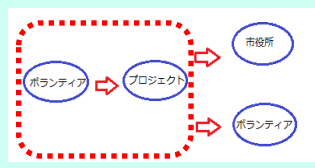
ここに差がある

何が出来るか  
↓  
情報を集めて伝えること  
で  
自助共助が行える

## 2. 情報の伝達方法



GIS



ユビキタス特区

**基本情報**  
・家族構成(年齢・性別・人数)  
**災害時**  
・火事・河川情報  
・交通、家屋倒壊状況・人  
・避難所・その他(随時更新)

火事 川 建物・道路

全焼中	増水中 (氾濫寸前)	全壊、通行*
一部燃え	いつもより 水かさが多い	半壊、ひび割れ
異常なし	異常なし	異常なし

**ユビキタス特区について**  
…ユビキタス特区とは？  
通常の回線とは異なるので、災害時に有効

いつ: 時間

どこで: 場所

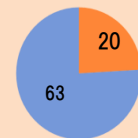
何が: 災害や被害の種類

どのように: 被害の度合い

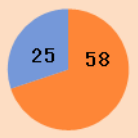
## 3. プロジェクト化

プロジェクト参加希望者

ボランティア参加希望者



はい  
いいえ



はい  
いいえ

- ・3班の人間が設立
- ・人数を集める
- ・説明会を開催
- ・本格的に活動開始

### 活動内容

#### ボランティアの呼びかけ

- ・校内テレビ
- ・食堂などで呼びかけ
- ・ツイッター
- ・オリエンテーション

#### 全員参加の集まり

- ・半年に一度開催
- ・ユビキタスの説明や実演
- ・災害時の本部の動き方のシュミレーション
- ・役割分担の確認

#### 自主参加の集まり

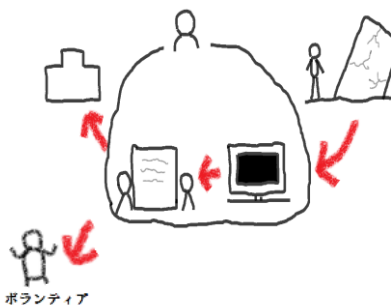
- ・月に一度開催
- ・ボランティアの呼びかけ
- ・ユビキタスの使い方の確認
- ・親睦会

## 4. 役場にやってもらう事

ユビキタス特区の申請→総務省

- ・GISの基本情報の入力
- ・GISの資金投資や情報収集
- ・半年に1度の全員参加の集まりに来てもらう

## 5. 災害時の有効性



ボランティア

金沢工業大学  
2012年度 プロジェクトデザインII

プロジェクトテーマ: 野々市市の防災について  
クラス番号: VA302  
チーム番号: 3  
チーム名: CHECK  
チームメンバー名: 広川祐美 藤井清香 藤巻正亮 古川茉莉子 北条天頌

担当教員名: 後藤正美